

市民意見公募手続の実施結果

事案番号 12501

所管課名 交通拠点整備課

実施事案名 松山市車両基地跡地広域交流拠点施設基本計画(案)

意見提出期間 R7.5.15 ~ R7.6.13 30 日間

●意見の提出の有無 ☒ 有 ☐ 無

●意見の提出件数 個人: 312 件 (110) 人 【件数内訳】 持参: 13 郵送: 29 Fax: 18 電子メール: 252 その他: 0
 団体: 48 件 (14) 人 【件数内訳】 持参: 0 郵送: 0 Fax: 0 電子メール: 48 その他: 0
 合計: 360 件 (124) 人 【件数内訳】 持参: 13 郵送: 29 Fax: 18 電子メール: 300 その他: 0

●意見の反映件数 35 件 / 360 件

★提出のあった意見の概要及びそれに対する市の考え方等

意見の概要	意見に対する市の考え方	政策等の案の修正内容
◆類似意見の集約 ☒ 有 ☐ 無 ※ 集約意見数 (9) 件 【上位・関連計画】 ・「松山市スポーツ推進計画」と「第二期松山市文化芸術振興計画」を加えてほしい。	◆政策等の案への反映結果 ☒ 反映 ☐ 反映なし 施設の検討を進める上で特に関連する計画として加えます。	◆修正内容 ※意見反映件数 (9件) 計画(案)3ページの「第1章 これまでの経緯」のうち「1 上位・関連計画」として「(4) その他の関連計画」表4に「松山市スポーツ推進計画」と「第二期松山市文化芸術振興計画」を追記します。
◆類似意見の集約 ☒ 有 ☐ 無 ※ 集約意見数 (15) 件 【規模】 ・5,000席以上にしてほしい。 ・7,000席以上にしてほしい。 ・8,000～1万人規模にしてほしい。 ・1万人規模にほしい。 ・5,000～1万人規模は、ステージが近く感じられ、コンサートによい規模だと思う。	◆政策等の案への反映結果 ☐ 反映 ☒ 反映なし 規模は、「5,000席以上」として、今後、民間事業者からの様々な提案をいただきながら、本市にとって適切な規模を検討します。計画(案)では、第5章の3により検討を進めていきます。	◆修正内容 修正なし

意見の概要	意見に対する市の考え方	政策等の案の修正内容
◆類似意見の集約 ■ 有 □ 無 ※ 集約意見数 (70) 件 【機能】 ①バリアフリーや環境に配慮してほしい。 ①外国語表記を取り入れてほしい。 ①拡張性の高いインフラを整備し、最新技術の発信拠点になってほしい。 ②日常的に人が集まる場所になってほしい。 ③施設内のトイレを多くしたり、通路の幅を広くしたり、観客の快適性等に配慮してほしい。 ④競合するアリーナと異なる機能やコンセプトを取り入れてほしい。 ④施設の窓等から、松山らしい景色が見えると集客効果や郷土愛が期待できる。 ⑤災害時に強いアリーナにしてほしい。 ⑥音響や照明機材の規模を記載してほしい。 ⑦喫煙所を設置してほしい。 ⑧通年利用可能なアイススケートリンクを常設してほしい。 ⑧全国大会等を実施できるバレーボールコートを計画してほしい。 ⑧文化を継承できるスペースを検討してほしい。 ⑧設計者は、有名な建築家にした方がよい。 ⑨「子育て支援」も兼ねる、文化やスポーツの活用機能の整備や事業を記載してほしい。 ⑩災害時の避難所の役割を想定しているのは、現在の公民館などだけでは今後足りなくなるとの想定からか。 ⑪防災計画上、「物資の集積」と「避難所としての活用」の重複は避けるべきであり、「避難所としての活用」のみを記載するべきではないか。	◆政策等の案への反映結果 ■ 反映 □ 反映なし ①安全で利便性の高い施設となるよう配慮していきます。計画(案)では、第4章の2(1)により整備していきます。 ②プロスポーツなどの大規模イベントだけでなく、共用部や屋外の使い方を工夫するなど、市民が日常的に利用・交流する「いつも楽しいアリーナ」を演出できるよう、今後、民間事業者からの様々な提案をいただきながら、適切な機能を検討します。計画(案)では、第5章の3により検討を進めていきます。 ③適切なトイレの設置や動線を確保し、大規模なイベントにも対応でき、誰もが快適に利用できる施設となるよう工夫していきます。計画(案)では、第4章の2(1)により整備していきます。 ④おもてなしの心を感じられる「松山らしさ」を発信・創出する施設となるよう、今後、民間事業者からの様々な提案をいただきながら、望ましい機能やコンセプトを検討していきます。計画(案)では、第5章の3により検討を進めていきます。 ⑤広域交通結節点という立地であり、帰宅困難者の一時避難所として対応できるようにするなど、施設自体の防災力を確保します。また、その旨を計画(案)に追記します。 ⑥民間事業者からの様々な提案をいただきながら、アリーナの規模やニーズに合った適切な機能を検討します。計画(案)では、第4章の2(2)により整備していきます。 ⑦分煙施設の設置の有無は、今後、JR松山駅周辺エリアの設置状況を把握しながら、関係者等と協議していきます。 ⑧新施設の整備に当たり、今後、民間事業者からの様々な提案をいただきながら、本市にとって適切な機能を検討します。計画(案)では、第5章の3により検討を進めていきます。 ⑨新施設は、様々なスポーツ、文化、学びに触れる機会を提供し、親子の遊び場や体験などの事業を想定しています。計画(案)では、第2章の3(3)により検討を進めていきます。 ⑩アリーナは広域交通結節点に立地し、施設としても広いスペースを有することから、災害時には帰宅困難者の一時避難所や避難物資の集積場所のほか、大規模災害時には地域の避難所としての活用を想定しています。計画(案)では、第2章の3(3)に防災拠点としての想定を記載しています。 ⑪アリーナは広域交通結節点に立地し、災害の規模など状況により異なりますが、施設としても広いスペースを有することから、想定される防災機能を記載しています。具体的な機能は、計画(案)の第5章の3で検討を進めていきます。	◆修正内容 ※意見反映件数 (4件) 反映した主な意見は、左記「意見の概要」の⑤の意見です。 計画(案)11ページの「第2章 整備方針」のうち「3 新施設の整備方針」の「(3) 各空間に期待する役割と想定される事業」の「【広域交通結節点としての防災機能】」に、「なお、新施設自体も、例えば止水板を設置し、浸水対策をするなど災害に対応した施設とします。」を追記します。

意見の概要	意見に対する市の考え方	政策等の案の修正内容
◆類似意見の集約 ■ 有 □ 無 ※ 集約意見数 (29) 件 【期待する役割と想定される事業】 ・全国や海外からの来訪者を意識した運営方針にしてほしい。 ・観光案内所等の設置や、松山城・道後温泉三館の割引券配布などをしてほしい。 ・役割に、「子育て支援」「情報文化交流拠点」について追記してほしい。 ・高島屋、道後温泉、松山城、JR松山駅周辺などを周遊できるように魅力ある拠点にしてほしい。 ・にぎわいづくりや地域の活性化につながる。	◆政策等の案への反映結果 □ 反映 ■ 反映なし 「松山らしさ」を発信・創出し、観光客や来街者がおもてなしの心を感じられるエリアとなるよう事業方針を定めています。今後、民間事業者からの様々な提案をいただきながら、事業を検討していきます。計画(案)では、第5章の3により検討を進めていきます。	◆修正内容 修正なし
◆類似意見の集約 ■ 有 □ 無 ※ 集約意見数 (9) 件 【敷地】 ①5,000席のアリーナを建てるには狭くないか。 ②JR松山駅付近は、洪水浸水想定区域であり、南海トラフ巨大地震想定震度分布図で震度6強の震度階級であるが、新施設の災害時の運用の有効性は検証できているのか。 ③バスタプロジェクトと車両基地跡地の敷地を合わせて計画してはどうか。 ③車両基地跡地にアリーナができると、アクセス手段が分散され、渋滞も起きにくく、県外から来る人にも魅力的だと思う。	◆政策等の案への反映結果 ■ 反映 □ 反映なし ①5,000席のアリーナ建設は可能であり、また、アリーナの形状などを工夫することにより、さらに多くの席数確保も実現可能と考えています。今後、民間事業者からの様々な提案をいただきながら、適正席数を決めていきます。計画(案)では、第5章の3により検討を進めていきます。 ②広域交通結節点という立地であり、帰宅困難者の一時避難所として対応できるようにするなど、施設自体の防災力を確保します。また、その旨を計画(案)に追記します。なお、災害時の運用の有効性は、今後、民間事業者からの様々な提案をいただきながら、検討を進める中で検証します。 ③車両基地跡地を含むJR松山駅周辺地区は、民間開発を促しながら一体的に整備することで、にぎわいに満ちた魅力あるエリアの実現を目指しています。今後、民間事業者からの様々な提案をいただきながら、事業を検討していきます。計画(案)では、第5章の3により検討を進めていきます。	◆修正内容 ※意見反映件数 (4件) 反映した主な意見は、左記「意見の概要」の②の意見です。 計画(案)11ページの「第2章 整備方針」のうち「3 新施設の整備方針」の「(3) 各空間に期待する役割と想定される事業」の「【広域交通結節点としての防災機能】」に、「なお、新施設自体も、例えば止水板を設置し、浸水対策をするなど災害に対応した施設とします。」を追記します。
◆類似意見の集約 ■ 有 □ 無 ※ 集約意見数 (29) 件 【採算性】 ・赤字になる可能性があるのではないか。 ・近県の施設もあるが、アーティスト等の利用見込みはあるのか。 ・プロモーター等へのニーズ調査はしているのか。 ・広島のアリーナは空いていない場合が多いため、中四国の会場として選ばれる可能性も高いと思う。 ・バスケットボールも盛り上がりを見せているので、集客できると思う。	◆政策等の案への反映結果 □ 反映 ■ 反映なし 採算性は、施設を維持していく中で重要な観点であり、ニーズを精査して需要を把握し、運営の持続性を高める必要があります。今後、民間事業者からの様々な提案をいただきながら、事業を検討していきます。計画(案)では、第5章の3により検討を進めていきます。	◆修正内容 修正なし
◆類似意見の集約 ■ 有 □ 無 ※ 集約意見数 (36) 件 【交通対策・住環境】 ①渋滞対策が必要である。 ①アリーナ敷地内に、駐車場やタクシー乗り場等を整備してほしい。 ①自転車専用道路を作してほしい。 ①総合コミュニティセンター(企画展示ホール付近)に、大規模駐車場を整備してはどうか。 ①JR松山駅と松山空港をつなぐ路線を導入し、観光客の利便性を図ってほしい。 ①アリーナ利用客が使いやすくなるよう、路面電車延伸も本格的に協議し、駅西口に電停を設けてほしい。 ①アリーナ前やJR松山駅西側にバス停を設置し、松山空港へのアクセスを良好にしてほしい。 ②アリーナと駅や民家の距離が近いが、5,000人が一気に移動する場合をシミュレーションしているのか。 ②JR松山駅からアリーナまでの移動がしやすくなるように、動線に屋根をつけたり、歩道に矢印をつけたりしてほしい。 ③騒音やごみ問題などで住環境悪化を招かないようにしてほしい。	◆政策等の案への反映結果 ■ 反映 □ 反映なし ①広域交通結節点としての立地をいかし、JRや路面電車などの公共交通機関の利用を促すとともに、中央公園などの市有施設も活用したパーク＆ライドなどを検討していきたいと考えています。今後、民間事業者からの様々な提案をいただきながら、交通対策を検討していきます。計画(案)では、第5章の3により検討を進めていきます。 ②アリーナでは大規模イベント時に、多くの来場者が移動するため、安全でスムーズな動線を確保する工夫が必要であると考えます。今後、民間事業者からの様々な提案をいただきながら、動線について検討していきます。計画(案)では、第5章の3により検討を進めていきます。 ③アリーナでのイベント時に、近隣に騒音やごみのポイ捨てなどがないよう対応していきたいと考えています。今後、民間事業者からの様々な提案をいただきながら、住環境への配慮について検討していきます。また、その旨を計画(案)に追記します。	◆修正内容 ※意見反映件数 (2件) 反映した主な意見は、左記「意見の概要」の③の意見です。 計画(案)22ページの「第5章 事業化へ向け」のうち「3 今後の主な検討事項」の「施設計画」の「環境面への配慮」に、「住環境への配慮」を追記します。

意見の概要	意見に対する市の考え方	政策等の案の修正内容
◆類似意見の集約 ■ 有 □ 無 ※ 集約意見数 (8) 件 【周辺開発】 ・宿泊施設や商業施設等を整備した方がよい。 ・隣接地にリハーサルスタジオやバーチャルプロダクション用LEDステージなどを設置し、制作会社が拠点を構えやすい環境を整えてほしい。 ・基本構想の基本方針や、新施設の基本方針を実現するために、アリーナそのものだけに依存しない施設の高度複合化や、周辺の再開発と一体化した計画にほしい。 ・「JR 松山駅周辺まちづくりの将来像」の赤色区画に音楽ホール、青色区画に1万席規模の多目的アリーナやホテルを建設してはどうか。	◆政策等の案への反映結果 □ 反映 ■ 反映なし アリーナの整備を含む、駅周辺地区は民間開発を促しながら一体的に整備することで、にぎわいに満ちた魅力あるエリアの実現を目指しています。今後、民間事業者からの様々な提案をいただきながら、事業を検討していきます。計画(案)では、第5章の3により検討を進めていきます。	◆修正内容 修正なし
◆類似意見の集約 ■ 有 □ 無 ※ 集約意見数 (16) 件 【既存施設との役割分担】 ・県武道館、県民文化会館、市民会館、総合コミュニティセンターで十分ではないか。 ・アリーナと、市民会館や県民文化会館は用途が異なるため、代用は難しい。 ・新たに大規模施設を建設するのではなく、既存施設のリニューアルや複合化を優先すべきではないか。	◆政策等の案への反映結果 ■ 反映 □ 反映なし 今後、民間事業者からの様々な提案をいただきながら、既存施設との役割分担について検討していきます。また、その旨を計画(案)に追記します。	◆修正内容 ※意見反映件数 (16件) 計画(案)22ページの「第5章 事業化へ向けて」のうち「3 今後の主な検討事項」の「施設計画」に、「既存施設との役割分担」として「機能や規模等で既存施設とすみ分け」を追記します。
◆類似意見の集約 ■ 有 □ 無 ※ 集約意見数 (77) 件 【文化施設の検討】 ①基本構想のホールから、アリーナに変わった理由や経緯を知りたい。 ①老朽化している市民会館について、検討会の立ち上げ時期や整備候補地等、早く具体案を示してほしい。 ①基本構想策定時のワークショップやパブリックコメントの意見なども、今後の検討に引き継いでほしい。 ②市民ワークショップのニュースレター等を基本計画に添付してほしい。	◆政策等の案への反映結果 □ 反映 ■ 反映なし ①基本構想策定後、検討会などで意見をいただき、計画(案)の「第2章 整備方針」に記載する施設を目指すこととなりました。なお、基本構想で掲げている5つの機能は、同章「3 新施設の整備方針」の「(3) 各空間に期待する役割と想定される事業」により引き継いでいきます。また、新たに検討会を立ち上げ、市民会館の閉館時期や代替施設について協議を進める予定です。基本構想の策定時も含め、これまでワークショップやパブリックコメントでいただいた意見は、今後の検討に引き継ぎます。計画(案)では、第2章の2(2)で記載しています。 ②ワークショップでいただいた文化ホールに関する意見は、市民会館の閉館時期や代替施設について協議する新たな検討会にしっかりと引き継いでいきます。また、計画(案)でも「第2章 整備方針」のうち「1 基本構想策定以降の状況」の「(2) 市民ワークショップでの意見」で『主な意見』を記載しているほか、ニュースレター等は、松山市ホームページに掲載しています。	◆修正内容 修正なし
◆類似意見の集約 ■ 有 □ 無 ※ 集約意見数 (19) 件 【その他車両基地跡地に望む用途】 ・東京タワーのようなタワーを作ってほしい。 ・JR松山駅直結のホテルを建築してはどうか。 ・避難所のようなものを建てるべきではないか。 ・広い宴会場を区切って分割利用もできるような施設、宿泊施設、スケート、プール兼用施設、水族館、それらの複合施設、一部にショッピングモールを入れてはどうか。 ・マークイズ福岡ももちのようなレストランを含むショッピングモールと、その施設内にZeppを誘致してほしい。 ・下層階は無印良品、カフェ、図書館、上層階はホテルで構成された施設がよい。 ・広大な飲食スペースを作り、中央にイベント用スペースを設けてはどうか。 ・アリーナよりホールの方がよい。 ・複数の選択肢を比較検討したい。 ・宿泊施設と1万人規模のイベントホールを備えたコンベンション施設がほしい。 ・市民文化活動や地域の小規模イベントの場には、柔軟で小回りの利く公共スペースの方がよい。 ・音響的にはサントリーホール、東京オペラシティコンサートホールにも負けないコンサートホールがよい。 ・市民会館の代替施設がよい。 ・文化施設や公園、芸術に触れる空間をつくり、子どもや高齢者が集まりやすくしてはどうか。	◆政策等の案への反映結果 □ 反映 ■ 反映なし 車両基地跡地では、にぎわい創出と防災の観点から、アリーナを中心とした施設の整備を目指したいと考えています。また、アリーナを含むJR松山駅周辺地区は、民間開発を促しながら一体的に整備することで、にぎわいに満ちた魅力あるエリアの実現を目指しています。今後、民間事業者からの様々な提案をいただきながら、事業を検討していきます。計画(案)では、第5章の3により検討を進めていきます。	◆修正内容 修正なし

意見の概要	意見に対する市の考え方	政策等の案の修正内容
◆類似意見の集約 ■ 有 □ 無 ※ 集約意見数 (37) 件 【その他】 ①駅周辺の開発構想を示してほしい。 ②「スタジアム・アリーナ改革ガイドブック＜第2版＞」を最大限に活用すべき。 ③サウンディング型市場調査などでは、幅広く意見を聞いてほしい。 ③施設のビジョンと設計・運営方針を明確に示してほしい。 ③さまざまな事業手法を検討してほしい。 ④災害時対応等では医療分野の知見が不可欠であり、またメディアとの連携で、施設の認知度向上・情報発信・配信インフラ整備なども計画的に行うことができる。 ④地元経済界・関連団体との連携について具体的に示されていない。 ⑤建設する資金等はあるのか。 ⑥席数やニーズ調査、事業費の精査等は、現段階で十分に調査、検討する内容ではないか。 ⑦着工までの間、更地になっている部分の一部を、簡易な平面駐車場などとして活用してほしい。 ⑧小劇場が無くなると、市民劇団や観客が松山から離れるため、「舞台芸術の拠点」の創設を明記してほしい。 ⑨アリーナを松山中央公園内に建設してはどうか。 ⑩基本計画策定業務委託仕様書「5業務の内容(1)基本計画策定」のうち、③管理・運営計画の検討、④概算事業費の算定、⑤イメージパースの作成(3枚程度)について明確な記述をするべき。 ⑪今回のパブリックコメント以降も、できるだけ多くの市民が参画可能な仕組みを作してほしい。	◆政策等の案への反映結果 □ 反映 ■ 反映なし ①アリーナの整備を含むJR松山駅周辺地区は、民間開発を促しながら一体的に整備することで、にぎわいに満ちた魅力あるエリアの実現を目指しています。今後、民間事業者からの様々な提案をいただきながら、事業を検討していきます。計画(案)では、第5章の3により検討を進めていきます。 ②「スタジアム・アリーナ改革ガイドブック＜第2版＞」も活用しながら進めていきたいと考えています。 ③今後、民間事業者からの様々な提案をいただきながら、事業を検討していきます。計画(案)では、第5章の3により検討を進めていきます。 ④地元経済界や関連団体等との連携は重要と考えており、計画(案)では、第5章の3により検討を進めていきます。 ⑤新施設の整備に当たっては、民間活力の導入を図ることで、整備運営費用の縮減に取り組むこととしており、今後、民間事業者からの様々な提案をいただきながら、事業を検討します。計画(案)では、第5章の3により検討を進めていきます。 ⑥新施設の整備に当たっては、今後、民間事業者からの提案をいただきながら、事業を検討していきます。 ⑦駅利用者の利便性を損なわないよう、本敷地だけでなく、周辺エリアも含め、土地の活用方法を検討したいと考えています。 ⑧文化施設の在り方については、様々な要望を踏まえ、より丁寧に議論する必要があるため、新たに立ち上げる検討会で協議していきたいと考えています。計画(案)では、第2章の2(2)に記載しました。 ⑨にぎわい創出と防災の観点から、アリーナは、JR松山駅周辺の車両基地跡地で整備を検討したいと考えています。 ⑩委託業務は仕様書に基づき、適切に進めており、基本計画に記載していない事項は、今後、民間事業者からの様々な提案をいただきながら、検討していきます。計画(案)では、第5章の3により検討を進めていきます。 ⑪今後も、できるだけ多くの市民の皆さんの意見を伺う機会を設けながら、検討を進めていきたいと考えています。	◆修正内容 修正なし

意見の概要	意見に対する市の考え方	政策等の案の修正内容
◆類似意見の集約 ■ 有 □ 無 ※ 集約意見数 (2) 件 【その他(質問)】 ①この数年間で、有料観戦スポーツ競技の数、有料無料問わずプロスポーツ観覧行事の数、それぞれの動員数を知りたい。 ②「Bリーグの試合を開催している他県の複数のアリーナでは問題なくクラシックのコンサートが開催できていると聞いている」の、具体的な実績(施設名、コンサート開催日、演奏者や曲目等の公演内容)を知りたい。	◆政策等の案への反映結果 □ 反映 ■ 反映なし ①松山市の所管施設の直近3年(令和4～6年)の状況です。有料観戦スポーツ競技の数は、開催数172回で、282,283人の動員です。有料無料問わずプロスポーツ観覧行事の数は、開催数103回で、204,562人の動員です。 ②把握している実績は次のとおりです。 ・ゼビオアリーナ仙台、2015年5月24日、1,000人のチェロ・コンサート ・ゼビオアリーナ仙台、2024年8月20日、西本幸弘が贈るつなぐ未来コンサート Symphony-ingu2024 ・オープンハウスアリーナ太田、2025年3月9日、第九コンサート ・神戸ワールド記念ホール、1998年11月29日、1,000人のチェロ・コンサート ・神戸ワールド記念ホール、2001年7月29日、1,000人のチェロ・コンサート ・神戸ワールド記念ホール、2005年5月22日、1,000人のチェロ・コンサート ・広島サンブラザホール、2024年12月15日、第九ひろしま2024 ・広島グリーンアリーナ、2010年5月16日、1,000人のチェロ・コンサート ・沖縄アリーナ、2021年11月3日、ヨーヨー・マ バッハプロジェクト	◆修正内容 修正なし
◆類似意見の集約 ■ 有 □ 無 ※ 集約意見数 (4) 件 【その他(新施設整備以外)】 ・意見提出書は、チェックボックス等を使用せずに、簡素な様式にしてほしい。 ・サッカー専用スタジアムを市内中心部に建設することを検討してほしい。 ・国道56号の踏切2か所を高架化して渋滞緩和してほしい。 ・外国人のために、外国語表記の市内の案内パンフレットを作してほしい。	◆政策等の案への反映結果 □ 反映 ■ 反映なし 松山市車両基地跡地広域交流拠点施設基本計画(案)以外の内容のため、市政への意見として関係各課へ引き継ぎます。	◆修正内容 修正なし

★政策等の案の公表後、実施機関が自らの判断で修正した内容

修正内容			修正理由
修正前		修正後	
【P3「第1章 これまでの経緯」の「1 上位・関連計画」】 記載なし	⇒	表4「その他の関連計画」を追記し、その中に「松山市地域防災計画」【地震災害対策編】【風水害等対策編】第3章 災害応急対策」を追記します。	広域交通結節点という立地にアリーナを整備することで、帰宅困難者の一時避難所として対応できるなど、施設自体の防災力を確保するため、本市の防災対策の推進などを目的とした「松山市地域防災計画」を追記します。
【P8「第2章 整備方針」の「2 整備方針について」】 そのため、文化施設については検討会の立ち上げも含め、「既存施設の活用」や「周辺での別途整備」、「新施設との整合性」など、あらゆる方策を別途検討し、総合的に判断したいと考えます。 なお、市民ワークショップでいただいた、文化創造・発信機能に関するご意見、アイデアについては、今後の検討にしっかりと引き継いでいきます。	⇒	そのため、新たに検討会を立ち上げ、市民会館の閉館時期や代替施設について協議します。 なお、本検討会及び市民ワークショップでいただいた、文化創造・発信機能に関するご意見、アイデアについては、上述の検討会にしっかりと引き継いでいきます。	計画(案)の公表後、市民会館の閉館時期や代替施設の検討について、新たに検討会を立ち上げることとなったため、修正します。
【P15「第4章 施設計画」の「2 各室の仕様について」】 また、ユニバーサルデザイン、バリアフリー、環境負荷低減等、公共の集客施設に求められる基本的機能を備えとともに時代のニーズに合わせてられる施設を目指します。	⇒	また、ユニバーサルデザイン、バリアフリー、環境負荷低減等、公共の集客施設に求められる基本的機能を備えとともに時代のニーズに合わせてアップデイトできる施設を目指します。 加えて、おもてなしの心が感じられるよう、例えば女性用トイレの数の配慮や、待ち時間も快適に過ごせるコンコースを設けるなど、工夫を施します。	各室の仕様に関する基本的な考え方について、具体的に追記します。
【P22「第5章 事業化へ向けて」の「3 今後の検討事項」】	⇒	「第5章 事業化へ向けて」の「3 今後の主な検討事項」	記載事項以外にも検討する内容があるため、「主な検討事項」に修正します。